



株式会社 郵便愛

〒151-8502
渋谷区千駄ヶ谷1-20-6
FAX (0120)779-783

TEL (0120)025-315(自動車保険)
(0120)025-375(総合保険)
(0120)025-915(がん保険)
(0120)221-220(医療共済)

令和8年熊本地震、令和8年8月千葉豪雨により被害を受けられた組合員およびご家族のみなさまに謹んでお見舞いを申し上げます。
また一日も早く復旧されますことを心よりお祈り申し上げます。

株式会社 郵便愛

株式会社 郵便愛 第46回定時株主総会報告

株式会社 郵便愛 役員等体制

【部長】
営業推進部長
業務部長

古谷 広樹
鈴木 良江

【監査役】
監査役
監査役
監査役

福田 千秋
丸山 大介
伊藤 美幸

【取締役】
代表取締役
常務取締役
常務取締役
常務取締役
常務取締役
常務取締役
取締役(非常勤)

林郷 俊也
金子 則幸
坂根 元彦
川本 秀幸
西村 智雄(新任)
大城 勝久

開催日 2026年8月28日(金曜日)
開催場所 オーラム(東京都台東区東上野)

経営・事業報告

(株)郵便愛の第46期営業推進は、損保・生保とも依然厳しい環境下での取り組みとなりましたが、JP労組各機関の積極的な取り組みに支えられ、一定の成果を収めることができました。

1. 収支状況

売上高は1,776,267,589円に対前期比106.4%、販売費及び一般管理費等の費用については、1,159,049,506円に対前期比101.8%となり、営業利益は617,218,083円となりました。

2. 業績・営業推進状況

ア 「自動車保険」の推進状況

期	自動車保険	
	契約台数	増減比較
第45期	44,381	-265
第46期	43,740	-641

イ 「がん保険」の推進状況

期	がん保険			
	契約件数	増減比較	収納件数	増減比較
第45期	59,465	+128	22,283	-919
第46期	59,193	-272	21,463	-820

ウ 「医療共済マイガード」の推進状況

期	医療共済「マイガード」		年金払介護コース	
	契約件数	増減比較	契約件数	増減比較
第45期	100,361	-215	3,254	+3,254
第46期	100,153	-208	4,379	+1,125

エ 当期純利益

期	当期純利益
第45期	352,573,743円
第46期	436,643,038円

9月の

安全運転のポイント

12歳以下の子どもは、危険に対する判断や自分で身を守る力が十分に発達していないため、ドライバー側が子どもの動きに注意し、慎重な運転を行うことが求められます。そこで今回は、子どもとの事故を防止するポイントをまとめました。

子どもの飛出しを予測する

子どもの交通事故の大きな特徴の一つが、「飛出し」が多いことです。交通統計(交通事故総合分析センター発行)の「子供の違反別交通事故件数」をみると、毎年「飛出し」が5割近くを占めています。

子どもは道路の反対側にいる保護者や友達など、知っている人を見つけると、とっさに車道へ飛び出してしまうことや、道路脇で遊んでいて周囲に注意が向かずに車の前に飛び出してくることがあります。また見通しの悪い交差点や路地では、一人が飛び出したあと、続いて子どもたちが次々飛び出してくることがあります。ドライバーは、子どものこうした行動を十分に踏まえ、いつ飛出しがあっても対応できるよう、速度を落として進行しましょう。

駐車車両の陰からの飛出しに注意する

子どもは、駐車車両の陰から飛び出してくることがあります。学校、公園など子どもが多い場所で駐車車両を見かけたときは、駐車車両の周辺に子どもがいないかどうかをしっかりと確認することが大切です。また子どもを見かけた場合は、その子どもだけでなく、駐車車両の死角に入って見えない子どもがいるかもしれないと考えて徐行するなど、子どもの急な飛出しに備えた慎重な運転を心がけましょう。



大人の死角に入った子どもに注意する

信号機のない横断歩道に接近した際、大人の歩行者を確認したものの、車の通過を待っているように見えたためそのまま通過したところ、その大人の陰に隠れていた子どもが横断してきて、はねてしまった事故が発生しています。

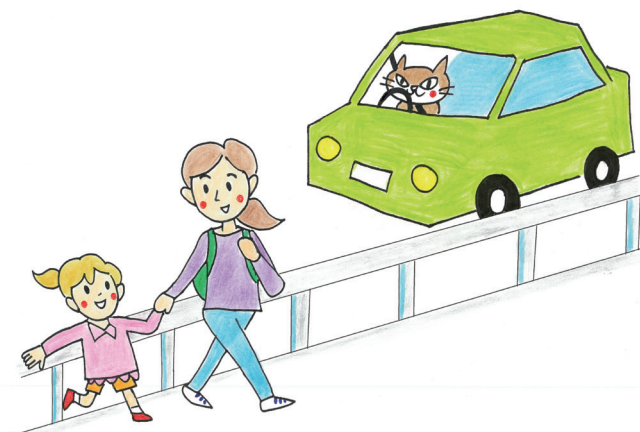
大人のそばに子どもがいる場合、子どもがドライバーから見える位置にいれば、その存在に気づけますが、大人の陰に隠れていると姿が見えず、子どもも車

に気づかないまま、横断歩道を渡ってくることがあります。信号のない横断歩道に接近したときに、横断しようとしている歩行者がいる場合は、車は横断歩道の手前で一時停止して歩行者等の横断を妨げないようにすることが義務づけられています(道路交通法第38条第1項)。横断歩道での事故は、ルールを守ることが事故の防止につながるため、必ず実践しましょう。

(2026年6月20日時点で施行されている法令に基づき制作しています。)

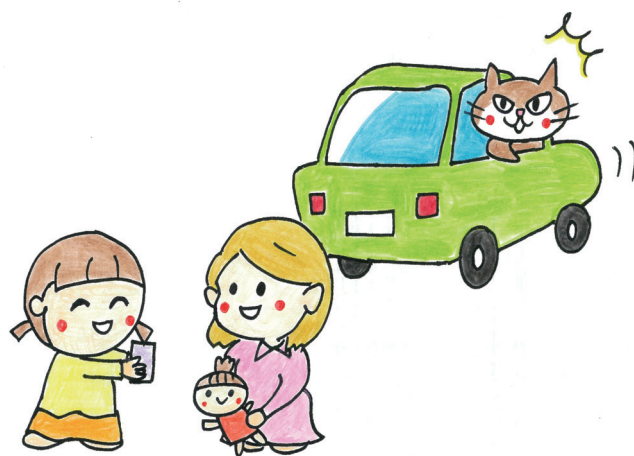
保護者と一緒にいるときでも油断しない

保護者と一緒にいる子どもは、「保護者がそばにいるから大丈夫」と考えるのは危険です。子どもは、保護者と一緒にいることで安心し、注意が散漫になったり、思いがけない動きをとることがあります。特に手をつないでいない場合は注意が必要で、たとえ手をつないでいても、子どもが車道側にいる場合は、突然保護者の手を払って車道に飛び出してくることがあるため、側方を通過するときは油断をせず、十分に速度を落とし、子どもの動きに注意しながら慎重に運転しましょう。



自宅のガレージでバックするときは 前もって車の周囲と車の下を確認する

自宅のガレージでバックするときに子どもに気づかずにねてしまうという痛ましい事故がときどき発生します。運転席からは、車の後方にいる子供の姿が見えにくいことが少なくありません。また、子供は車の下に潜り込むことがあるため、バックモニターが装着されている車でも発見できません。したがって、バックする前には必ず車の周囲を一周して安全を確認し、あわせて車の下も確認しておきましょう。

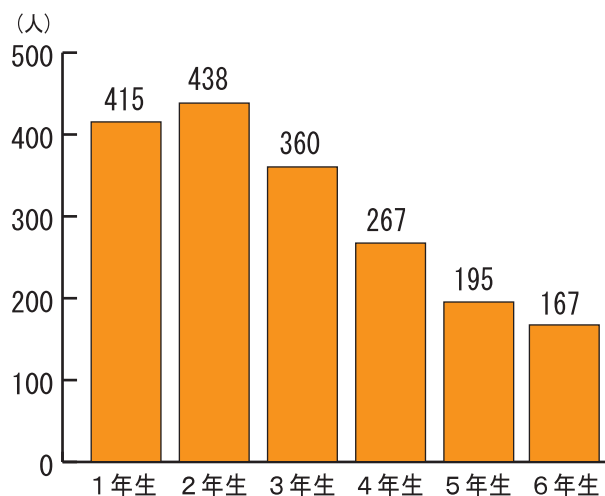


登下校中の子どもに注意する

12歳以下の子どもは、乳幼児(0歳～就学前)と小学生に分かれますが、事故に遭いやすいのは小学生です。政府広報オンラインの「小学校1年生の歩行中の死者・重傷者は6年生の約2.5倍。新1年生を交通事故から守るには?」に掲載されている令和3年～令和7年の「小学生の歩行中の死者・重傷者」をみると、低学年ほど事故に遭いやすい傾向がみられます(右図参照)。

また、「小学生の通行目的別の死者・重傷者」をみると、下校中が最も多く、登校中と合わせると38.6%で4割近くを占めています。したがって、登下校の時間帯は、できるだけ通学路の走行を避けることが望まれます。やむを得ず通行するときは、子どもが急に車道に出てくるおそれを常に意識し、十分に速度を落とすとともに、その側方を通過するときは徐行を心がけましょう。

【小学生の歩行中の死者・重傷者数(令和3～7年)】



(2026年6月20日時点で施行されている法令に基づき制作しています。)

秋の「目の疲れ」が増える理由

スマホ・PC・読書との上手な付き合い方

日が短くなり、家の中で過ごす時間が長くなる秋。気づけば一日中、スマホやパソコン、読書で目を酷使していませんか。

なぜ秋に 目が疲れやすいのか

秋は空気が乾燥し始め、涙の量が減ることによって目の表面が乾く「ドライアイ」が起こりやすくなります。

加えて日照時間が減り、室内の照明や画面に頼る時間が増えることで、まばたきの回数も自然と減少します。

まばたきが減ると涙の膜が途切れやすくなり、疲れ目やかすみ目が悪化しやすい季節といえます。

今日からできる 3つの目のケア

- ①画面作業の合間に「20分に1回、20秒間、6メートル先を見る」だけで、目の緊張がゆるみます。
- ②加湿器や濡れタオルで室内の湿度を50～60%に保つと、涙の蒸発を防げます。
- ③就寝1時間前はスマホの画面を見ないようにすると、目の休息だけでなく眠りの質にも良い影響があります。

敬老の日を前に急増する 「二セ警察詐欺」の手口と 家族でできる対策



9月の敬老の日を前に、知っておいていただきたい話があります。警察官をかたる「二セ警察詐欺」の被害が、今急激に増えています。

「二セ警察詐欺」とは どんな手口か

2025年の特殊詐欺被害総額は過去最悪の約1414億円に達し、その中でも「二セ警察詐欺」が全体の約7割、被害額985億円超を占める最大の手口になっています。

「あなたの口座が犯罪に使われている」「キャッシュカードの交換が必要」といった電話をきっかけに、警察手帳を映したビデオ通話で信じ込ませる手口も確認されています。

家族でできる 3つの対策

- ①警察官がキャッシュカードを預かったり暗証番号を尋ねたりすることは絶対にありません。
- ②不審な電話を受けたら一度電話を切り、家族の携帯へ直接かけ直して確認してください。
- ③自動通話録音機能や、着信時に「この通話は録音されます」と警告メッセージが流れる防犯機能付き電話を導入するのも効果的な備えです。